主な仕様

受信周波数：

FM	76.0～108.0MHz (TV1～3ch※)
AM	525～1629kHz

トラック方式　：ステレオ
モニター方式　：バリアブル
録音方式　：AC バイアス
消去方式　：マグネット消去
周波数範囲（ノーマルポジション）
　録音/再生　：70－8000Hz
　再生　：40－16000Hz (EIAJ)
入力端子
　マイク　：0.6 mV　200－600 Ω（ステレオ M3 ジャック、プラグインパワータイプ）
出力端子
　ヘッドホン　：50 Ω（ステレオ M3 ジャック）
　スピーカー　：3.6 cm　丸形　6 Ω×2
実用最大出力
　ヘッドホン　：3 mW+3 mW (EIAJ)
　スピーカー　：420 mW+420 mW (EIAJ)
電源
　乾電池　：DC 3 V（単 3 形乾電池 ×2 本）
　外部電源　：DC 3 V（別売り AC アダプター RP-AC31B 使用）
寸法
　最大外形寸法　：124.6 (W)×90.7 (H)×38.2 (D) mm (EIAJ)
　本体寸法　：113.0 (W)×86.6 (H)×38.0 (D) mm
質量　：約 245 g（乾電池含む）
　　約 208 g（乾電池含まず）

電池持続時間(EIAJ)

使用条件 ＼ 使用乾電池		ナショナルネオ(黒)乾電池（R6PU）	パナソニックアルカリ乾電池（LR6）
録音		約 6 時間 30 分	約 20 時間
テープ再生	インサイドホン（ヘッドホン）使用	約 7 時間 30 分	約 24 時間
テープ再生	スピーカー使用	約 3 時間	約 14 時間
ラジオ受信	インサイドホン（ヘッドホン）使用	約 25 時間	約 57 時間
ラジオ受信	スピーカー使用	約 7 時間	約 21 時間

電池持続時間は使用条件によって短くなる場合があります。
この仕様は、性能向上のため変更することがあります。
※本機で受信できるのは TV 音声のみ（1～3 ch）です。

停止時の消費電力：約 1.3 W (AC のとき)

お手入れ

本体が汚れたら

柔らかい布で拭いてください。ひどい汚れは、薄めた台所用洗剤（中性）を含ませた布で拭き、後はからぶきしてください。

- アルコールやシンナーは使わないでください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

テープの音をよい音で楽しむために

定期的にクリーニングテープを使って、清掃されることをおすすめします。

別売り品のご紹介

■インサイドホンで聞く
ステレオインサイドホン RP-HV237、RP-HV313、RP-HV335
■外部マイクで録音する
ステレオマイクロホン　RP-VC200
別売り品の品番は、1999 年 11 月現在のものです。

Panasonic®

ステレオラジオカセットレコーダー
Stereo Radio Cassette Recorder
取扱説明書
Operating Instructions

品番　RQ-A300

このたびは、ステレオラジオカセットレコーダーをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

■この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。
■保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

保証書付き　上手に使って上手に節電

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です。）

お買い上げ日	年　月　日	品番	RQ-A300
販売店名	☎（　）　－		

松下電器産業株式会社　オーディオ事業部
〒571-8505　大阪府門真市松生町 1 番 4 号
Matsushita Electric Industrial Co., Ltd. Audio Division
1-4 Matsuo-cho, Kadoma City, Osaka, Japan 571-8505

© Matsushita Electric Industrial Co., Ltd.（松下電器産業株式会社）1999

RQTT0364-S F1199KB0 (D)

Panasonic　持込修理

パナソニック音響製品保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には本書裏面記載内容で無料修理を行なうことをお約束するものです。詳細は裏面をご参照ください。

品番	RQ-A300
保証期間	お買い上げ日から 本体 1 年間
※お買い上げ日	年　月　日
※お客様	ご住所 お名前　様 電話（　）　－
※販売店	住所・氏名 電話（　）　－

松下電器産業株式会社　オーディオ事業部
〒571-8505　大阪府門真市松生町1番4号　TEL (06) 6909-1021

ご販売店さまへ　※印欄は必ず記入してお渡しください。

ご使用の前に

付属品の確認

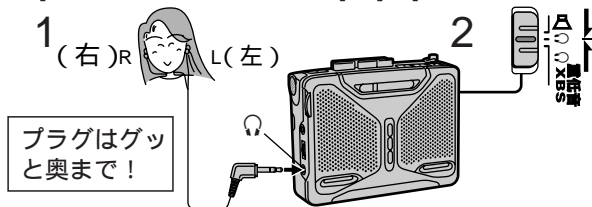
ステレオインサイドホン (RFEV324P-KS)
ステレオマイク (RFEM302P)
キャリングケース (RFCT0006-K)
ハンドストラップ (RKHT0001-K)
単３形乾電池　２本

付属品の買い替えは、お買い上げの販売店へご相談ください。かっこ内は品番です。

インサイドホン（付属）、スピーカーを選ぶ

■インサイドホンで聞く

インサイドホンを接続すると、再生中のテープの音や録音中の音を聞くことができます。

1. インサイドホンを[🎧]端子につなぐ
2. [🔈、🎧、🎧重低音 XBS]を[🎧]にする

プラグタイプ：ステレオミニ（M3）

■スピーカーで聞く

[🔈、🎧、🎧重低音 XBS]を[🔈]にする

- 再生中に接続するときは、音量を下げてください。
- 再生､録音時ともに､インサイドホンの音は[音量]で調節できます。（録音時に音量を調整しても､録音レベルに影響はありません）
- 録音時にハウリング（ピーという音）が起きた場合はインサイドホンを内蔵マイクから離すか､音量を下げてください。

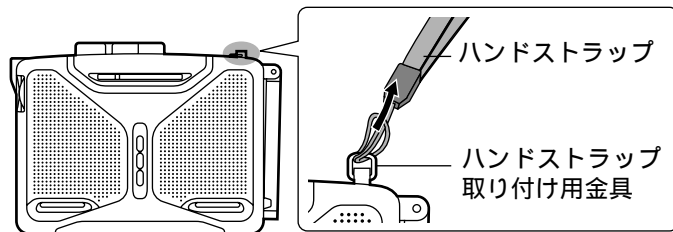
<無料修理規定>

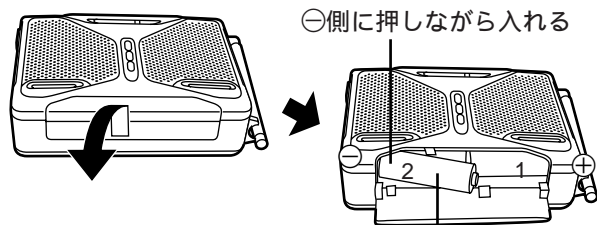
1．取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
　（イ）無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に商品と本書をご持参ご提示いただきお申しつけください。
　（ロ）お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、お近くのご相談窓口にご連絡ください。
2．ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店またはお近くのご相談窓口にご相談ください。
3．ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、お近くのご相談窓口へご連絡ください。
4．保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
　（イ）使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
　（ロ）お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
　（ハ）火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
　（ニ）車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
　（ホ）一般家庭用以外（例えば業務用など）に使用された場合の故障及び損傷
　（へ）本書のご提示がない場合
　（ト）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
5．本書は日本国内においてのみ有効です。
6．本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
7．お近くのご相談窓口は取扱説明書の保証とアフターサービス欄をご参照ください。

修理メモ

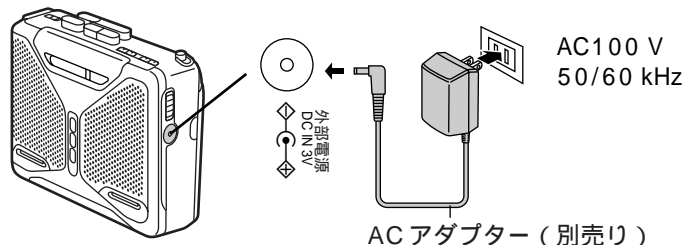
※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお近くのご相談窓口にお問合わせください。
※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご覧ください。
※This warranty is valid only in Japan.

ハンドストラップ（付属）の取り付け方

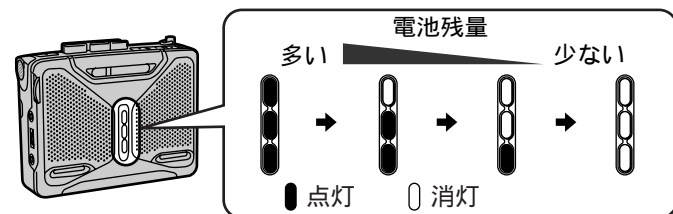
ハンドストラップを取り付けると、持ち運びに便利です。

電源の準備

乾電池（付属）で使う

- 録音の前には､乾電池を２本とも交換することをおすすめします。
- 充電式電池をお使いの時には、Panasonic の充電式電池をおすすめします。

AC アダプター（別売り）で使う

必ず専用品（RP-AC31B)をお使いください。

長期間使用しないときは、AC アダプターをコンセントから抜いておくことをおすすめします。本機を使用していなくても、AC アダプターが約 1.3 W の電力を消費しています。

電池残量表示について

電池残量ランプ（動作中は常に点灯します）

- 操作状況によっては、電池残量ランプがちらついたり、少なめの点灯をしたりすることがあります。

■乾電池の交換時期

次のような状態になったら､新しい乾電池と交換してください。

- 一番下のランプが暗い
- 再生中に音がひずむ

お願い

テープ操作中は、カセットふたを開けないでください。
早送り、巻戻し中に他のボタンを押すときは、必ず[■ 停止]を押してから操作してください。
テープが終端まで来たら、必ず[■ 停止]を押して[◀◀ 巻戻し/レビュー]、[▶▶ 早送り/キュー]を元に戻してください。

■ オートストップについて

再生中、または録音中にテープが終端まで来ると、押し込んでいた[▶ 再生]や[●録音]が元に戻り、電源が切れます。

■ 反対面を聞くとき/反対面に録音するときは

反対面を手前にして、テープを入れ直してください。

ラジオを聞く

●スピーカーで聞く☞ [ロ、∩、∩ 重低音 XBS]を[ロ]にする
●インサイドホンで聞く☞ [ロ、∩、∩ 重低音 XBS]を[∩]にする

FM 放送はステレオ、AM 放送とテレビ放送（1～3 チャンネル、音声のみ）はモノラルです。

1 [FM]または[AM]にする

テレビ放送（1～3 チャンネル、音声のみ）を聞くときは、[FM]にします。

テープ FM AM
切

2 選局する

選局

3 音量を調節する

音量

[ロ、∩、∩ 重低音 XBS]
切換つまみ

∩ プラグタイプ：ステレオミニ(M3)

ⓐ

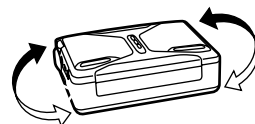
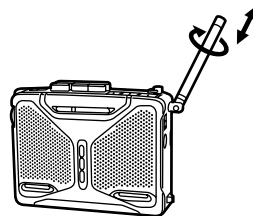
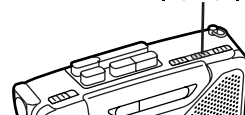
ⓑ

ⓒ

FMモード/B.P.
ステレオ /I　モノラル /II

ラジオを止めるには

[切]にする

テープ FM AM
切

よりよい受信のために

■アンテナの調整

●AM 放送
よく聞こえるように本体の向きを調整する。（ⓐ）
内蔵のフェライトアンテナが働きます。

●FM、テレビ放送
ホイップアンテナの長さと向きを調整する。（ⓑ）
インサイドホンで聞いているときは、コードがアンテナとして働くので、コードを束ねずに、できるだけ伸ばす。

■FM ステレオ放送で雑音が多いとき（ⓒ）

[FM モード/B.P.]を[モノラル/II]にする。音声はモノラルになりますが、雑音が減って聞きやすくなります。通常は[ステレオ/I]にしておくと、ステレオ音声で楽しめます。

お知らせ

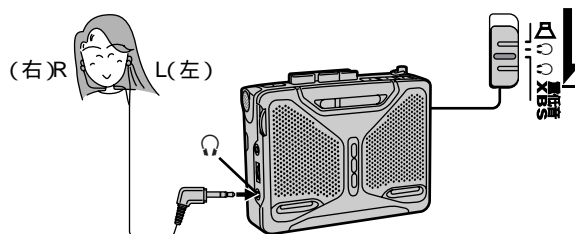
- 本機の TV 受信回路は、FM 受信回路と兼用しているため、2 または 3 チャンネルに、FM が混信することがあります。
- 乗り物や建物の中では電波が弱まり、聞きにくくなることがあります。できるだけ窓側でお聞きください。

重低音をきかせる

インサイドホンで聞いているときのみ働きます。

XBS: 迫力ある重低音できく

1. インサイドホンをつなぐ

2. [∩ 重低音 XBS]にする

録音する

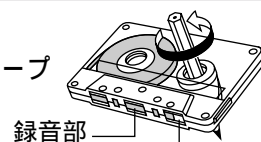
■内蔵マイクで録音する（音声はモノラルになります）

正しく録音できるテープ

NORMAL POSITION/TYPE I	○
HIGH POSITION/TYPE II	×
METAL POSITION/TYPE IV	×

ハイポジション、メタルポジションテープを使うことはできますが、正しく録音・消去はできません。

テープの始めから録音するとき
あらかじめテープ端にあるリーダーテープ部を送り出しておいてください。

録音部
リーダーテープ部

テープの途中から録音するとき
あらかじめ、録音を始める位置を頭出ししておく。

2 テープが見える方を上にして テープを入れる

ノーマルポジションテープをお使いください。
初めてお使いのときは輸送用の保護パッドを外してください。（4、5ページ）

録音面を手前に
ふたの内側に沿うように

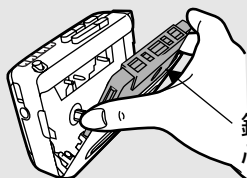
3 [標準]または[2倍]を選ぶ

標準（4.8 cm/s）：
通常の録音

2倍（2.4 cm/s）：
録音時間を2倍にして録音するとき。（60分テープで両面120分の録音ができます）長時間の会議などに便利です。

2倍録音
標準 2倍

1 [テープ]にする

テープ FM AM
切

内蔵マイク

ステレオマイク（プラグインパワー）端子
プラグタイプ：ステレオミニ（M3）

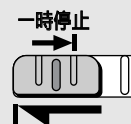
4 [一時停止]を解除する

一時停止

5 [●録音]を押す

内蔵マイクから録音します。
[再生]も同時に押し込まれます。

録音

プラグタイプ：ステレオミニ（M3）

あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

録音を止める → 押す ■ 停止

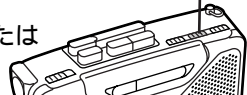
一時停止する → 矢印の方向へずらす 一時停止
長時間走行を停止させるときは必ず[■停止]を押して電源を切ってください。
再開するには
元の位置に戻す

録音したものを一部修正する（後追い録音） → 再生中に押す 録音 ●
その位置から録音できます。

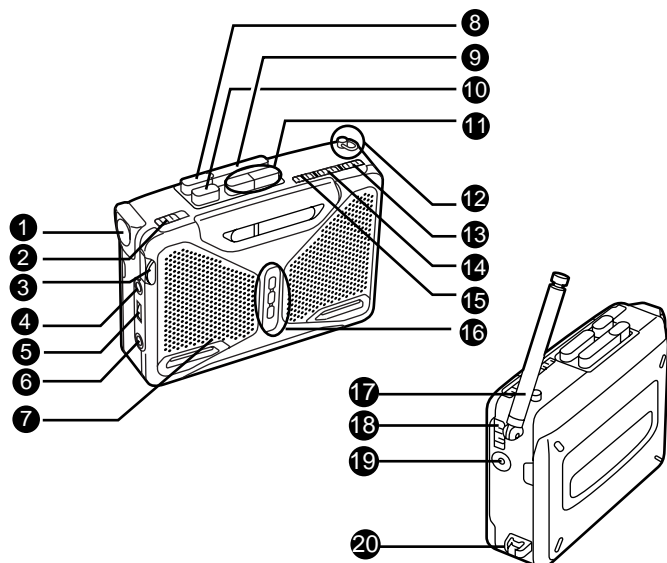
録音した音をすぐに聞く（クイックレビュー） → 録音中に押し続ける ◀◀ 巻戻し/レビュー
[●録音]だけが元に戻り、テープが巻戻されます。指を離すと今録音した内容を聞くことができます。

■ラジオ放送を録音する

AMかFMを選び、放送局を受信した後手順2から5を行う。

● **AM録音時の雑音（ピーという音）が多いとき**
雑音が少なくなる位置（[ステレオ/I]または[モノラル/II]）に切り換えてください。

■外部ステレオマイク（付属）で録音する

[ステレオマイク（プラグインパワー）]に接続し、上記手順1から5を行う。（マイクを接続すると、内蔵マイクは自動的に切れます）

クリップなどで襟元にとめておくと便利です。

各部のなまえ

❶ **MIC** 内蔵マイク
❷ 動作切換つまみ
❸ **選局**つまみ
❹ **ステレオマイク（プラグインパワー）**端子
❺ **音量**つまみ
❻ 🎧（ヘッドホン）端子
❼ スピーカー
❽ **●録音**ボタン
❾ **▶ 再生**ボタン
❿ **■ 停止**ボタン
⓫ **◀◀ 巻戻し/レビュー、▶▶ 早送り/キュー**ボタン
⓬ ハンドストラップ取り付け用金具
⓭ **2 倍録音**つまみ
⓮ **FM モード/B.P.**つまみ
⓯ **一時停止**つまみ
⓰ **電池残量**ランプ
⓱ ホイップアンテナ
⓲ 🔈（スピーカー）、🎧（ヘッドホン）、
🎧 **重低音 XBS**（ヘッドホン、XBS）切換つまみ
⓳ **外部電源 DC IN 3 V** ⊖-◐-⊕ 端子
⓴ アンテナ収納フック

故障かな！？

まず、下記の点をご確認ください。
直らないときは、お買い上げの販売店へご相談ください。

症状	確認事項
動かない	●乾電池が消耗していませんか？ ●乾電池の⊕、⊖を逆に入れていませんか？ ●電源を乾電池に切り換えるとき、AC アダプターのプラグを本体からはずしていますか？ ●一時停止になっていませんか？
[●録音] ボタンが押せない	カセットテープのつめが折れていませんか？（13 ページ）
聞こえない／ジャリッ！と音がする	●インサイドホンで聞いているとき、プラグは奥まで入っていますか？ ●プラグは汚れていませんか？
再生速度が遅い・速い	[標準、2 倍]は録音時と同じ位置になっていますか？
雑音が聞こえる	携帯電話と本機を近づけてお使いのときは、携帯電話から本機を離してください。

Operating Instructions

Power Sources

Dry cell batteries
Use the two R6/LR6(UM-3) batteries.
When the batteries are weak, the [電池残量] lamps will turn off one by one.

AC adaptor
Connect the Panasonic AC adaptor(RP-AC31B, not included) to [外部電源 DC IN 3V ⊖-◐-⊕].

Tape playback

1. Set [テープ、切、FM、AM] to [テープ].
2. Insert the tape. (You can use normal position type tapes only.)
3. Set [2 倍録音] to [2 倍] or [標準].
   Use the same setting you used when the recording was made.
4. Set [一時停止] to Off position.
5. Press [▶ 再生] to start playback.
6. Adjust the volume with [音量].

Listening to the radio

1. Set to [FM] or [AM] to select the band.
2. Dial [選局] to tune a station.
3. Adjust volume with [音量].

To stop radio
Set [テープ、切、FM、AM] to [切].

Adjusting the antennas
AM: The AM antenna is built-in so, try various directions for optimum reception.
FM: As the cord of the earphones acts as an antenna, use it extended, not coiled, or pull out the telescopic antenna and adjust its length and angle for optimum reception.

To receive FM stereo broadcast clearly
To receive FM stereo broadcasts, set [FM モード/B.P.] to [ステレオ/I].
If reception is poor(excessive noise), set to [モノラル/II]. This will reduce noise but sound becomes monaural.

To make recordings

1. Set [テープ、切、FM、AM] to [テープ].
2. Insert the tape. (You can use normal position type tapes only.)
3. Set [2 倍録音] to [標準] or [2 倍].
   標準 ：To record sound at a normal speed
   2 倍 ：To record about twice the length of the tape
4. Set [一時停止] to Off position.
5. Press [●録音].
   [▶ 再生] is also pressed with [●録音].

To record the radio
Tune the station then do step 2 – 5.
●If there is too much interference during AM recording set [FM モード/B.P.] to [ステレオ/I] or [モノラル/II] whichever yields less noise.

Auto stop
During playback or recording, when the tape reaches its end, the automatic stop system will release [▶ 再生] or [● 録音] and automatically turn off the unit.

To stop playback/recording
Press [■ 停止].

To stop playback/recording temporarily
Set [一時停止] to On position.

To listen with speakers
Set [🔈、🎧、🎧 重低音 XBS] to [🔈].

To listen with earphones
Connect stereo earphones (included) to [🎧].

To listen with emphasized bass
Set [🔈、🎧、🎧 重低音 XBS] to [🎧 重低音 XBS].

To fast forward or rewind
Press [◀◀ 巻戻し／レビュー] (rewind) or [▶▶ 早送り／キュー] (fast forward) in the stop mode.

To cue and review
Sound can be monitored at a high speed as long as [◀◀ 巻戻し／レビュー] (review) or [▶▶ 早送り／キュー] (cue) is held down during playback.When the button is released, normal playback will start.

Follow up recording
Recording can be started during playback by simply pressing [● 録音].

Quick review
The review operation is possible during recording by pressing [◀◀ 巻戻し／レビュー], only the [● 録音] will be released, and playback begin.

To record through an external microphone
Plug the external microphone (included) into [ステレオマイク（プラグインパワー）].
●You can use a condenser microphone with or without built-in power supply.

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は、絵表示の一例です。）

	この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

乾電池について

⚠注意

■以下のことを守り正しく取り扱う

- ⊕と⊖は正しく入れる
- 新・旧電池や違う種類の電池をいっしょに使用しない
- 充電しない
- 加熱、分解したり、水、火の中へ入れたりしない
- 長期間使用しないときは、取り出しておく
- ネックレスなどの金属物といっしょにしない
- 被覆のはがれた電池は使わない

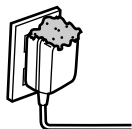
- 取り扱いを誤ると、電池の液もれにより、火災や周囲汚損の原因になります。
- 万一液もれが起こったら、販売店にご相談ください。
- 液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

AC アダプター（別売り）について

⚠警告

■AC アダプターは専用品（RP-AC31B）を、交流（AC）100V で使う

- 指定外の電圧や電源で使用すると、火災や感電の原因になります。
- プラグは根元まで確実に差し込んでください。

■プラグのほこり等は定期的にとる

- プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり火災の原因になります。AC アダプターを抜き、乾いた布でふいてください。
- 長期間使用しないときは、AC アダプターを抜いてください。

本機について

⚠警告

■分解・改造しない

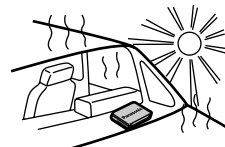
分解禁止

- 機器が故障したり、金属物が入ると、やけどや火災の原因になります。
- 点検や修理は、販売店へご依頼ください。

■自動車やバイク、自転車などの運転中は、インサイドホンで使用しない

- 周囲の音が聞こえにくく、交通事故の原因になります。
- 歩行中（特に、踏切や横断歩道）でも周囲の交通に十分注意してください。

⚠注意

■異常に温度が高くなるところに置かない

- 機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。
- 夏の閉め切った自動車内や、直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

■インサイドホン使用時は、音量を上げすぎない

- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

使用上のお願い

- 強い衝撃を与えたり、落下させたりしないでください。
- 水、砂、ほこりの付近ではカセットふたを開けないでください。
- 風呂場など湿気の多い所、倉庫などほこりの多い所で使わないでください。
- 雨にぬらさないでください。
- 本機のスピーカーは防磁設計ではありません。テレビやパソコン等の近くには置かないでください。

使用テープについて

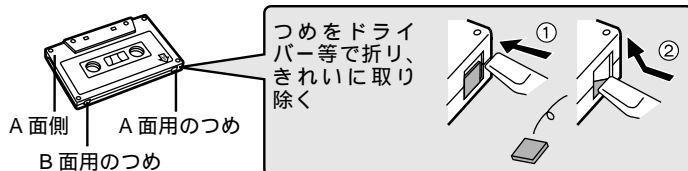
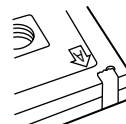
■100 分を超えるテープ
テープが薄いため、こきざみな走行、停止、早送り、巻戻しを繰り返さないでください。（回転部分に巻き込まれることがあります）

■エンドレステープについて
使用方法を誤ると、テープが回転部分に巻き込まれます。
必ず、テープについている使用説明をお読みください。

録音時のお知らせ

- よりよい音で録音したいときは[2 倍録音]を[標準]に合わせて録音することをおすすめします。
- [2 倍]で録音したテープは、同じ機能の付いたテープレコーダーで再生してください。

■録音したテープを誤って消さないために

つめをドライバー等で折り、きれいに取り除く

もう一度録音するには
セロハンテープ等を貼ってください。

保証とアフターサービス

よくお読み下さい

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

■保証書（表紙の下をご覧下さい）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体 1 年間

■修理を依頼されるとき

１０ページの「故障かな!?」に従ってご確認のあと、直らないときは、お買い上げの販売店へご連絡ください。

●保証期間中は
保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理させていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

●保証期間を過ぎているときは
修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。
ただし、ステレオラジオカセットレコーダーの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後 6 年です。
（この期間は通商産業省の指導によるものです。）
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

●修理料金の仕組み
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

- 技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
- 部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。
- 出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ナショナル／パナソニック お客様ご相談センター

使いかた・お買い物のご相談は

フリーダイヤル（料金無料） 0120-878-365 （パナは 365日）

365日／受付9時～20時

Help desk for foreign residents in Japan
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)
Tokyo (03) 3256 - 5444 **Osaka** (06) 6645 - 8787

ナショナル／パナソニック 修理ご相談窓口

修理のご相談は

ナビダイヤル（全国共通番号） ☎ 0570-087-087 （パナ パナ）

- ●お客様がおかけになった場所から最寄りの地区の修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- ●携帯電話・PHSからは最寄りの地区の修理ご相談窓口に直接おかけください。（ナビダイヤルはご利用頂けません）

ナショナル／パナソニック 修理ご相談窓口

北海道地区

- **札幌** 札幌市厚別区厚別南2丁目17-7 ☎(011)894-1251
- **旭川** 旭川市2条通21丁目左1号 ☎(0166)31-6151
- **帯広** 帯広市西１９条南１丁目7-11 ☎(0155)33-8477
- **函館** 函館市西桔梗５８９番地２４１（函館流通卸センター内） ☎(0138)48-6631

東北地区

- **青森** 青森市大字八ッ役字矢作1-37 ☎(0177)39-9712
- **秋田** 秋田市御所野湯本2丁目1-2 ☎(018)826-1600
- **岩手** 盛岡市羽場１３地割30-3 ☎(019)639-5120
- **宮城** 仙台市泉区市名坂字清水端59-2 ☎(022)375-2512
- **山形** 山形市流通センター3丁目12-2 ☎(023)641-8100
- **福島** 福島県安達郡本宮町字南ノ内65 ☎(0243)34-1301

首都圏地区

- **栃木** 宇都宮市御幸町194-20 ☎(028)689-2551
- **群馬** 高崎市萩原町沖中205-18 ☎(027)352-1109
- **水戸** 水戸市柳河町309-2 ☎(029)225-0249
- **つくば** つくば市花畑2丁目8-1 ☎(0298)64-8756
- **埼玉** 桶川市赤堀2丁目4-2 ☎(048)729-2102
- **千葉** 千葉市中央区星久喜町172 ☎(043)208-6034
- **東京** 東京都世田谷区宮坂2丁目26-17 ☎(03)5450-7431
- **山梨** 甲府市下飯田2丁目1-27 ☎(0552)22-5171
- **神奈川** 横浜市港南区日野5丁目3-16 ☎(045)840-3155
- **新潟** 新潟市東明1丁目8-14 ☎(025)286-7725

中部地区

- **石川** 石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80 ☎(076)294-2683
- **富山** 富山市寺島1298 ☎(076)432-8705
- **福井** 福井市開発4丁目112 ☎(0776)54-5606
- **長野** 松本市大字笹賀7600-7 ☎(0263)58-0073
- **静岡** 静岡市西島765 ☎(054)287-9000
- **名古屋** 名古屋市瑞穂区塩入町8-10 ☎(052)819-0225
- **岡崎** 岡崎市岡町南久保28 ☎(0564)55-5719
- **岐阜** 岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30 ☎(058)323-6010
- **高山** 高山市花岡町3丁目82 ☎(0577)33-0613
- **三重** 久居市森町字北谷1920-3 ☎(059)255-1380

近畿地区

- **滋賀** 守山市勝部町6丁目2-1 ☎(077)582-5021
- **京都** 京都市南区上鳥羽石橋町20-1 ☎(075)672-9636
- **大阪** 大阪市北区本庄西1丁目1-7 ☎(06)6359-6225
- **奈良** 大和郡山市椎木町404-2 ☎(0743)59-2770
- **和歌山** 和歌山市中島499-1 ☎(0734)75-1311
- **兵庫** 神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6 ☎(078)272-6645

中国地区

- **鳥取** 鳥取市安長295-1 ☎(0857)26-9695
- **米子** 米子市米原4丁目2-33 ☎(0859)34-2129
- **松江** 松江市西津田2丁目10-19 ☎(0852)23-1128
- **出雲** 出雲市渡橋町416 ☎(0853)21-3133
- **浜田** 浜田市下府町327-93 ☎(0855)22-6629
- **岡山** 岡山県都窪郡早島町矢尾807 ☎(086)292-1162
- **広島** 広島市西区南観音8丁目13-20 ☎(082)295-5011
- **山口** 山口市鋳銭司字鋳銭司団地北447-23 ☎(0839)86-4050

四国地区

- **香川** 高松市勅使町152-2 ☎(087)868-9477
- **徳島** 徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108 ☎(0886)98-1125
- **高知** 南国市岡豊町中島331-1 ☎(0888)66-3142
- **愛媛** 松山市土居田町750-2 ☎(089)971-2144

九州地区

- **福岡** 春日市春日公園3丁目48 ☎(092)593-9036
- **佐賀** 佐賀市本庄町大字本庄896-2 ☎(0952)26-9151
- **長崎** 長崎市東町1949-1 ☎(095)830-1658
- **大分** 大分市萩原4丁目8-35 ☎(097)556-3815
- **宮崎** 宮崎県宮崎郡清武町下加納366-2 ☎(0985)85-6530
- **熊本** 熊本市健軍本町12-3 ☎(096)367-6067
- **天草** 本渡市港町18-11 ☎(0969)22-3125
- **鹿児島** 鹿児島市与次郎1丁目5-33 ☎(099)250-5657
- **大島** 名瀬市矢之脇町10-5 ☎(0997)53-5101

沖縄地区

- **沖縄** 浦添市城間4丁目23-11 ☎(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0999